

平成23年度11月補正予算の概要

1 補正予算の編成の考え方

今回の補正予算については、平成23年3月11日に発生した東日本大地震、大津波及び東京電力福島第一原子力発電所の重大事故への対応として、市民の安全・安心を確保する観点から緊急的に原子力災害対策、被災者支援、災害廃棄物処理対策などを実施するための東日本大震災関連第7次補正予算及び平成23年9月21日の台風15号による被害の災害復旧など緊急的な対応に必要な予算を措置することとした。

2 一般会計補正予算（第7号）の概要

（1）補正予算の規模

歳入は、国・県支出金、市債などを計上し、歳出は上記の考え方にに基づき計上した。

この結果、補正額2,985,561千円を追加し、補正後の一般会計歳入歳出総額が49,894,680千円となった。

（2）主な補正内容

原子力災害対策（9事業）	30,361千円
新 私立保育施設等環境改善事業補助金（エアコン設置補助）P8	1,195千円
放射線被ばく検診事業（ホールボディカウンターによる検査等）P10	15,553千円
新 放射線対策総合センター管理運営事業（備品整備）P12	3,729千円
新 児童クラブ環境改善事業（エアコン設置）P16	2,214千円
新 児童センター環境改善事業（エアコン設置）P16	2,033千円
被災者支援（4事業）	351,538千円
災害救助事業（暖房器具支給）P8	315,105千円
災害廃棄物処理対策（2事業）	2,045,900千円
災害等廃棄物処理対策事業（倒壊危険家屋、瓦礫の処理）P10	1,974,000千円
災害等廃棄物処理対策事業（鹿島・牛島体育館の解体）P10	71,900千円
東日本大震災災害復旧（4事業）	343,385千円
台風15号災害復旧（3事業）	7,749千円
新 は新規事業	

3 特別会計補正予算の概要

農業集落排水事業特別会計（第4号）

東日本大震災に伴う農業集落排水処理施設の災害復旧経費を計上するもので、補正額117,473千円を追加し、補正後の歳入歳出総額が1,141,998千円となった。

病院事業会計（第3号）

収益的支出は、収益的収入の増に伴う消費税及び地方消費税の増により1千円を増額し、補正後の支出総額が3,301,256千円となった。

下水道事業会計（第2号）

収益的支出は、東日本大震災により損壊した施設の撤去費の追加により45,000千円を増額し、補正後の支出総額が1,302,791千円となった。

資本的支出は、東日本大震災に伴う災害復旧費の追加により49,065千円を増額し、補正後の支出総額が1,917,617千円となった。